

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 124	提案機関名 農政課
要望問題名 農業経営における6次産業化の取組について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 6次産業化の推進にあたり、本県の場合、観光農業への取組みも考えられることから、農業経営における観光農業の経済性の分析についてのとりまとめを希望する。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画経営部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 観光農業の領域は、イチゴ狩り、みかん狩りなどの観光農園、地場の農産物を使った農家レストラン、農家民宿など多岐にわたっています。 現在、ブルーベリーの摘み取り経営を前提とした経済性指標の作成に取り組んでいます。また、過去には普及指導機関限定公開ですが、観光イチゴ園の経営調査を実施しています。 農家レストラン等の観光農業については、事例調査が必要となりますが、具体的な経営類型のイメージを呈示していただければ、観光農業の導入による経営変化を把握するための調査項目の設定や様式の作成、調査方法、取りまとめ等に対して助言指導します。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			